
IO SONO
FRIULI
VENEZIA
GIULIA



www.turismofvg.it

PromoTurismoFVG

ツーリズムのための
戦略・開発・オペレーション

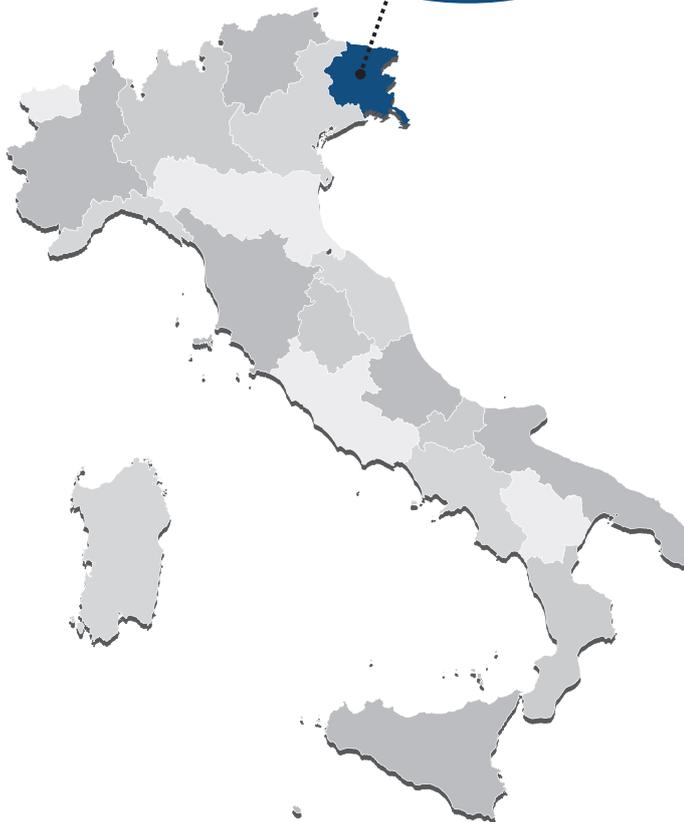
PRESS

アルプス山脈、ドロミテ山塊、 アドリア海に囲まれた イタリアの名所が 集まる地

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州にお越しいただくと
イタリアにまだ未開の地があることにお気づきいただけ
るでしょう。まるでタイムスリップした
ような村や最新作のワインの試飲、山道の散策、
新しいストーリーの発見など、何度訪れても
真新しい感動を体験できる地です。

アルプス山脈やドロミテ山塊の峰々、アド
リア海の波、優雅な街の広場、村の小道、ユ
ネスコ世界遺産、コッリオの丘陵地帯に
囲まれたこの地域は、作家や詩人、旅人から
大いに愛されたイタリアの特色が凝縮する
地として称賛されています。

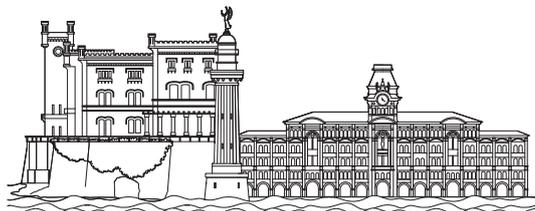
国境地としてヨーロッパの中央部に位置す
るこの地域は、純潔で独自の特色を持ちま
す。たった二時間でイタリア文化・スラブ文
化・ゲルマン文化が交差する地方を訪問で
き、様々な歴史、伝統、言語、信仰が存在す
る豊かな旅を体験することができます。



フリウリ・ ヴェネツィア・ ジュリアを語る 数字

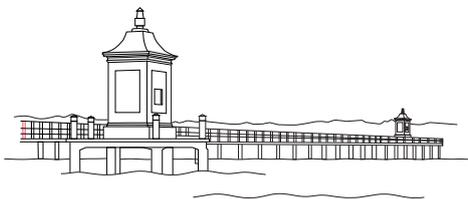
4 つの主要都市

トリエステ
ウディネ
ゴリツィア
ポルデノーネ



2 つの主要ビーチ

グラード
リニャーノ・
サツビアドーロ



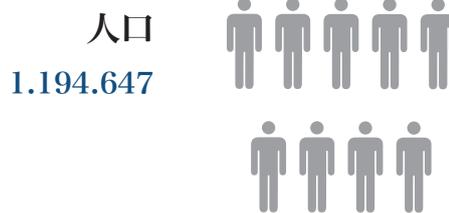
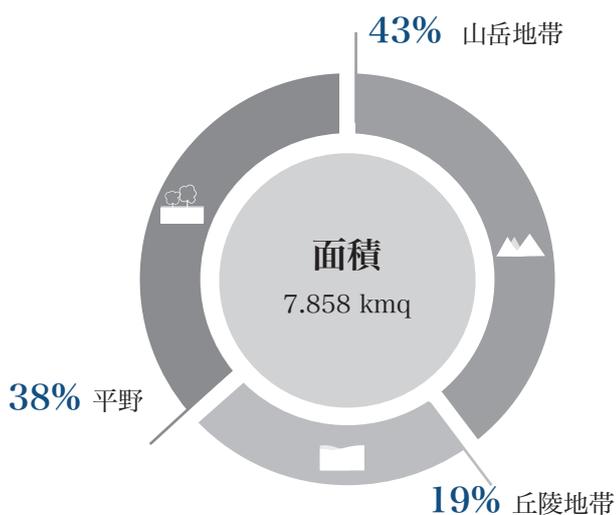
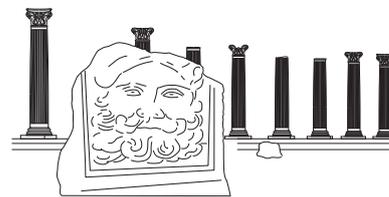
6 つのスキー場

フォルニ・ディ・ソプラ - サウリス
ピアンカヴァッロ
ラヴァスクレット - ゾンコラン
サツパーダ - フォルニ・アヴォルトリ
セツラ・ネヴェア
タルヴィージオ



5 つのユネスコ世界遺産

アクイレイア
チヴィダーレ・デル・フリウリ ドロミ
テ・フリウラーネ
パル・ディ・リヴェンツァ
パルマノーヴァ



	県全体	都市内
トリエステ	228,833	199,015
ウディネ	518,442	97,736
ポルデノーネ	309,473	51,617
ゴリツィア	137,899	33,615

承認されている少数言語



フリウリ語(1999/12/15公布イタリア法482号第3条)
スロベニア語(1999/12/15公布イタリア法482号第3条 -
2001/2/23公布イタリア法38号)
ドイツ語(1999/12/15公布イタリア法482号第3条)

族全員が 楽しめる 快適な海水浴場

全長130kmを誇る海岸では多様な景観をお楽しみいただけ、海の愛好家に最適のエクスペリエンスをお届けします。スポーツや娯楽、リラックスを体験できるリニャーノ・サッビアドーロから、マラーノやグラードのラグーンを横断して、南向きの砂浜と豊かな歴史を持つ太陽の島グラード、そして白い岩石海岸がアドリア海のブルーに映える岩の多い入り江に到着。さらに地中海の最東部にあたる魅力的なカルソ地区で、トリエステ湾の息を呑むような眺めを楽しむことができます。

リニャーノ・サッビアドーロ

金色の砂浜で有名なりニャーノ・サッビアドーロは、イタリアの有名な海の観光地の一つにあげられ、最近、開設120周年を迎えたリゾート地です。

8kmにおよぶ海岸に加え、リニャーノ・サッビアドーロは120万本以上の松の木が生い茂る松林があることでも有名です。

澄み切った水が流れるタリアメント川、そしてマラーノのラグーンやアドリア海に面するリニャーノ・サッビアドーロは、ブルーフラッグビーチの認証を受けた地域です。8kmにおよぶ海岸に加え、120万本以上の松の木が生い茂る松林があることでも有名で、大自然に包まれる体験を通して、日常生活から完全に抜け出してリラックスするのに最適な目的地です。環境保護やウェルビーイングへの配慮、そして観光地のサステナビリティへの取り組みに努め、その意向はウォータースポーツ、サイクリング、地元や自然保護区でのアクティビティなどのアウトドア活動に関するサービスにも反映されています。



数字に注目

- **130**キロメートルにおよぶ砂浜と岩石海岸
- **1**つの海岸線:リニャーノ・サッビアドーロ、グラード、トリエステ湾
- **67**の観光施設は単独プラットフォームで予約可
- **4**つの海沿いの村
- **250**以上のエクスペリエンス アウトドア、自然散策、サイクリング、文化、ワイン・食文化から選択
- **6**つの自然保護区がフリウリ・ヴェネツィア・ジュリアの海岸沿いに存在
- **2**つのラグーン、総面積1万6千ヘクタール
- **7**本以上の航路でフェリー運航

トップ 5

- **39**の海水浴場が単独プラットフォームからオンラインで予約可 www.spiaggiavfg.it
- リニャーノ グリーン&スローを体験:リニャーノ周辺の75kmにおよぶサイクリングコース、ボートと自転車を組み合わせた移動手段、マラーノ・ラグナーレの海沿いの村、ラグーン、「カゾーネ」と呼ばれる伝統的な住宅、2つの自然保護区フォーチ・デッロ・ステッラとヴァッレ・カナール・ノーヴォ
- 家族向けの目的地: テーマパーク、ビーチでの娯楽イベント、ビーチゲーム、ヨーロッパ最大のスケートパーク、歩行エリア、公園、緑地エリア、家族向けハイキング、ウォータースポーツの初心者コース、家族向けホテル
- ビーチでマリンスポーツ: カイトサーフ、ウィンドサーフ、ウィンドfoil、カヌー、サップ、セーリング、スイミング、ダイビング
- 重要イベント: スポーツイベント(トライアスロン、自転車レース、サップレース)や有名アーティストのコンサート、文学賞やワイン・食文化の関連イベント

グラード

長距離の南向きビーチにちなんで「太陽の島」と呼ばれるグラードは、連続して取得したブルーフラッグ認証だけでなく、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州で最もロマンチックな地区の一つとしても知られています。まるで水のフレームで囲まれたような魅惑的なラグーナに面するこの地区は、ヴェネツィア式建築が残る村もあり、豊かな歴史を垣間見ることできます。古代ローマ時代にアクイレシアの寄港地として生まれたこの都市の中心街は、まるで迷路のような小道や小さな広場が多くあり、絵画にあるような漁師の家が点在します。家族連れや、海だけでなく文化や歴史に関心を持つ観光客にも最適なこの目的地は、体のケアにこだわるお客様向けの健康施設が備わっており、ウォータースポーツを体験できる海沿いの施設やビーチを選択することができます。温泉施設はオーストリア＝ハンガリー帝国時代に建設され、現在、重要な改修プロジェクトの一環として工事が進められています。優雅で洗練されたグラードでは昔から語り継がれる伝統を体験することができ、新鮮な魚介類をベースとした料理で知られるワイン・食文化も興味深い点です。

トップ5

- 多くの受賞経験のあるザルツブルクからグラードまでのアルペ・アドリア サイクリングコース(FVG1)
- ベネディクト会の聖堂があるバルバーナ島のような船で簡単にアクセスできる島が点在するラグーナ、巡礼ルート「カミーノ・チェレステ」の出发点、またはパゾリーニの家「カザーネ」があるモタ・サフォン、ピンク色のフランゴやカマルグ馬に出会える自然保護区
- 初期キリスト教の聖堂、古代大聖堂の遺跡、マンドラッキオ港、職人工房などがある旧市街
- 郷土料理と特産品: ボレート・アツラ・グライザーナ(魚料理)またはサントネゴ(蒸留酒)
- グラードはウインドスポーツの愛好家にとって重要なカイトサーフィンのスポットとされ、安全なサーフィンに最適な環境が整っています

トリエステ湾

トリエステ海岸、太陽の街と呼ばれるトリエステ、風と海に囲まれるトリエステ湾は娯楽とリラックスに最適な場所です。マリーナ・ジュリア(モンファルコーネ)のビーチから、ドゥイーノ＝アウリジーナ、システィアーナの入り江、トリエステ海岸を繋ぐ岩場と波に目を奪われながら、州内で最も魅惑的な海沿いの村の一つムッジャに到着します。

トップ5

- ラ・ランテルナ - 「ペドチン」は、現在でも男女別エリアが壁で厳しく仕切られているヨーロッパ唯一の海水浴場です。多様な言語、文化、信仰を受け入れてきたこの街では、この壁は自由の象徴とされ、決して偏見を意味するものではありません。トリエステの住民は「ペドチンは人目を気にせず自由に行動できる海岸だ」と語ります。
- ウォータースポーツおよびウインドスポーツ: マリーナ・ジュリアのウインドスポットとセーリングの歴史
- ドゥイーノとミラマーレの海岸に面する城
- トリエステ湾にあるドゥイーノとムッジャの海沿いの村
- 岩石海岸でのロッククライミング、ミラマーレの海洋保護区でのシュノーケリング、カルソ地区のトレッキングコースなど、アウトドアスポーツの愛好家にとって最高の場
- 2つの自然保護区(ドゥイーノの岩石海岸とミラマーレの海洋保護区)、ヨーロッパで最も深い洞窟の一つであるグロッタ・ジガンテ

ラグーン

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州にあるラグーンは海と陸の間にある魅惑的な場所として有名で、ここにある小さな島々や浅瀬、養殖場の間を船やカヌーに乗って探索することができます。マラーノ・ラグナーレとグラードには、運河とカザーネの間にラグーンで採集された材料で建てられた漁師の昔ながらの住居が点在し、バードウォッチングに最適な場として知られています。



食文化をたどる旅

本物の味と香りを発見できる食文化の旅は、
緩やかな丘と広大な平野を横断しながら
アルプス山脈から海へと展開します。

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の郷土料理の由来や歴史は、数多くのストーリーを通して語られます。食卓を囲みながらこの地に根付く料理を味わう喜びにより、天然素材を使った郷土料理のシンプルな味と新しい味を融合させることができ、食品基準と生物多様性を守りながら独創性の探究が続けられます。

この地の特色として、豊富なバリエーションの食品、小規模の農産食品生産者の活発な取り組みがあげられます。



製品

- DOP製品: モンタジオチーズ、プロシュット・ディ・サン・ダニエーレ(生ハム)、テルジェステ産エキストラ・ヴァージン・オリーブオイル、サラミニ・イタリアーニ・アッラ・カッチャトーラ、ブロヴァーダ
- IGP製品: プロシュット・ディ・サウリスとピティナ
- 23のスローフード保護食材: レシア産ニンニク、フリウリ高地の伝統的なリンゴ、カヴァッソ産およびヴァル・コーザ産の玉ねぎ、ラッテリア・トウルマニア・チーズ、パン・ディ・ソルク、ペスタット・ディ・ファガーニャ、ピティナ、野生チコリ、チウス・ディ・モントチーズ、サン・クイリーノ産インゲン豆、ローザ・ディ・ゴリツィア(ラディッキオ品種)、ヴァルハカラ(ラードペースト)、モッジョ・ウディネーゼのブルヴァダール(カブ品種)、コッリーナ産キャベツ、サウリス産ソラ豆、アルペ・アドリア産クローツェン洋ナシ、カルソ産マラスカ蜂蜜、カルゾリーナ種のヒツジ、ペスティッチ、サウルンシヨッテ、アルプス山脈の蜂蜜、ビアンケラオリーブ、マロン品種のかぼちゃ。
- グラッパ、蜂蜜、アシノチーズ、フリウリ産ホワイトアスパラガス、ティラミスに加えて、182の伝統的な農産食品の生産者が承認済み。

数字に注目

- 5つのDOP製品
- 2つのIGP製品
- 23のスローフード保護食材
- 9つのDOC指定地域: カルソ、フリウリ、フリウリ・コッリ・オリエンターリ、コッリオ、フリウリ・アニア、フリウリ・アクイレイア、フリウリ・グラヴェ、フリウリ・イゾンツォ、フリウリ・ラティザーナ
- 3つのDOCG製品: ピコリット、ラマンドロ、ロザツォ
- 3つのDOC製品(複数の州にまたがる生産地): リゾン・プラマッジョーレ、プロセッコ、デッレ・ヴェネツィエ
- 1つのDOCG製品(複数の州にまたがる生産地): リゾン
- イタリア国内向けの根付き添え木の**80%**、ヨーロッパ全域向けの30%、全世界向けの25%を生産
- 年間約**90**百万本のワインを生産
- **180**以上の伝統的な農産食品(認定済み)
- **1,700**社におよぶワイナリー
- **2017**年にFVG ワイン・味覚街道が誕生
- 約**400**の施設がワイン・味覚街道に加盟
- **9**つ レストランのミシュラン星の獲得総数

ワインに関する数字

- **21%**:農業生産の内、ブドウ生産が占める割合
- ブドウ畑の配置 **81%** 平野, **19%** 丘陵地帯
- ブドウ畑の総面積 **28.826ha**その内85%が白ブドウで15%が赤ブドウ
- ブドウ生産量 **271万3000**キロ
- ワイン生産量 **178万5000**リットル
- **26**本: ガンベロ・ロッソ2022のトレビッキエリを受賞したワインの本数
- ワイン業界関連者 **23,000**人
- ワイン生産者 **6600**社のワイナリー
- 輸出総額 **1億8000**万ユーロ

山岳地帯、丘陵地帯、平野、海岸沿い、河川沿い、カルソ地区までにおよぶフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州のワイン・食文化を発見できる6つのルートをたどりながら、唯一無二で本物の体験を通して食文化を探る旅が続きます。

国境に接し様々な国の影響を大きく受けるフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州には、中央ヨーロッパ、ヴェネト地方、スラブ諸国の料理が融合する伝統料理が存在し、豊かな食文化が語り継がれます。

各地区で見逃せない料理は次の通りです。

トリエステ - イオタ（イワシにパン粉をつけた揚げ物）、リバルタヴァポーリ（小さな魚）、トリエステ産加熱ハムとクレン（ホースラディッシュ）、グロッタ（洞窟熟成）チーズ（ヤマル）、プロシュット・ディ・カルソ。スカンピ・アッラ・ブザラ、伝統的なビュッフェ式のポッリート（茹で肉）、カルソのオズミーツェ（特産品を賞味できる店）なども見逃せません。

ウディネ - フリコ（チーズ料理）、ムゼットとプロヴァーデ DOP（豚肉料理）、グバーナ（菓子）、ホホワイトアスパラガス、ムッザーナ・デル・トウルニャーノ産の白トリュフ、ペスタット・ディ・ファガーニャ、サン・ダニエーレ産マスの燻製、プロシュット・ディ・サン・ダニエーレ DOP。

ポルデノーネ：ピティナ IGP、アシノチーズ、フィーゴ・モーロ・ダ・カネヴァ（イチジク品種）、オヴォレード産ジャガイモ、ポルデノーネ風ビスコッティ。

ゴリツィア：バターとシナモン、少量の砂糖で甘味をつけた西洋スモモ入りジャガイモニョッキ、ジャガイモのテーチャ（フライパン）焼き、ローザ・ディ・ゴリツィア、コルモンズ産生ハム。

海の近く：ポレート（一般的に販売用とされない魚をニンニク、酢、黒コショウで短時間調理したもの）、イカの墨煮、シエヴォリ・ソット・サル（ボラを2〜3ヵ月塩漬けたもの）。

山岳地方：キャルソンス（甘味と塩味のコントラストが効いた詰め物のラヴィオリ）、サヴォールス（野菜の漬物）、トッチ・イン・ブライド（柔らかいポレンタ、モンタジオチーズ DOP、溶かしバターにコーンミールを加えたもの、燻製リコッタチーズ）。ソト・ラ・トラブ（ブドウの搾りかすで熟成させたチーズ）、ゲピチタ・クロッفنまたはサッパードの謝肉祭 デザートモン・フロッフェン、プロシュット・ディ・サウルス（軽く燻製されたハム）、酸味のあるリコッタチーズ（サウルンシヨッテ）もお試ください。



フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の 共通商標マーク

商標マーク「Io Sono Friuli Venezia Giulia」とは、持続可能性、地元根付いた生産活動、トレースビリティを観念に、地域内の生産会社や農産食品生産者に価値を与える目的で誕生しました。

「生産会社」を表す金色の商標マークにより、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州で環境的、経済的、社会的な持続可能性に取り組む農産食品会社が区別され、その特性が活かされます。現在、330社以上の団体が加盟しています。

「製品」を表すブルーの商標マークは地元のサプライチェーンのトレースビリティが明らかな製品に表示され、最終顧客に最大限の透明性を保証します。また、現在まで1000回以上のイベントを開催し、共通商標マークを通して推進するサステナビリティの基盤を強化させることに努めてきました。



ワイン・味覚街道 フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州を体験

6つの生気が融合して語る6つのストーリーは、この地域の味覚を創造するために不可欠な要素となります。フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州のワイン・味覚街道では、この地だからこそ体験できる6つのコースをご用意し、それぞれの地域の特色を生かした体験をお楽しみいただけます。「山岳コース」、「丘陵コース」、「河川コース」、「平野コース」、「カルソ地区コース」、「海岸線コース」をお試いただけます。専用サイト www.tastefvg.it でワイン・食文化をたどるルートをオーダーメイドで計画できます。フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、農産食品、文化、環境のリソースの活用、およびエノテカ、農業法人、レストラン、数多くの関連業者が協力し合い、ワイン観光客に向けた高品質なおもてなしを提供するためのサービスに関する法令（2015年22号）を、イタリアで初めて公布した州です。この法令は、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州にとって節目となった1963年にちなんで「ルート63」とも呼ばれます。同年、この地域ではイタリア初のワイン・さくらんぼ街道が誕生しました。

芸術とユネスコ世遺産 を通して無限に 広がる文化

美術と歴史の財宝のルートをたどると、今日まで残されたヨーロッパの偉大な過去の痕跡に触れることができます。ケルト人、ローマ人、フン族、トルコ人、ロンゴバルド人、ヴェネツィア共和国、オーストリア＝ハンガリー帝国の影響を受け、支配権をめぐる数々の大戦争、第二次世界大戦の敗北、その後展開した冷戦などにより、国境地の都市トリエステ、ウディネ、ポルデノーネ、ゴリツィアでは偉大な歴史が刻まれています。ユネスコが世界文化遺産として認定する遺跡にも、消すことのできない痕跡が残っています。例として、アクイレイア、チヴィダーレ・デル・フリウリ、パルマノーヴァ、パル・ディ・リヴェンツァがあげられ、自然・文化遺産が存在するドロミテ・フリウラーネも見逃せません。

トリエステ

カルソ地区の白い風景がアドリア海の深いブルーに映えるトリエステは、州内で最も国際的な都市とされています。大きな発展を成すと共に、地中海文化に中央ヨーロッパの特色を加えながら、多様な言語、民族、信仰が交差する独特の地域として称賛されています。フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の州都であるこの都市には、アドリア海に面する最も美しい広場の一つ、イタリア統一広場があります。また、トリエステは2021年、イタリア国内で生活の質が最も高い都市として評価されました。



FVGcard
Your pass to experience Friuli Venezia Giulia



この地域の美術と文化の財宝を見学するにはFVGカードをご利用いただけます。2日から1週間までの有効期限をお選びいただけるパスにより、州内の主な美術館や歴史的芸術遺跡に入場でき、FVG観光事業推進部が企画する芸術都市のガイドツアーに参加することができます。また、多言語の音声ガイド(デジタル版対応可)をレンタルすることもできます。

トップ 5

- ミラマーレ城 ハプスブルグ家のマクシミリアン大公と妻ベルギーのカルロッタが住んでいた豪華な邸宅
- 文学ルート
- トリエステはコーヒーの街としても知られ、18世紀からすでにコーヒーの貿易港として活躍。現在でも地中海で最も重要な港とされています。コーヒーと文学の深いかわりを発見するには、「Trieste loves coffee」の試飲パンフレットをお求めいただけます
- 海と科学の街としても有名。科学博物館 BioMa (海の生物多様性)、国際研究所 Sincrotrone (シンクロトローネ) やSissa (シッサ)、天文台、研究センター Igeeb
- 多信仰のトリエステ: シナゴーク、西ギリシャおよびセルビア正教会のサン・スピリディオーネ教会、聖公会の教会、モンテ・グリザの聖マリア礼拝堂、サン・ジュスト大聖堂

ウディネ

陽気かつ優雅で賑やかな街。洗練された建築様式がオステリアの素朴な魅力を引き立てます。中世のフリウリ国家の首都であったこの街は、ヴェネツィア共和国から強い影響を受けたため、旧市街にはヴェネツィア派の建築物が見られます。ベネツィア派最後の偉大な画家ジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロ(1696-1770)の作品が保管され、いくつかの最高傑作は大司教宮殿で鑑賞でき、大聖堂や古代美術ギャラリーにも展示されています。

トップ5

- ウディネ城からフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の平地から山岳部にかけて、360度のパノラマをお楽しみいただけます
- カーザ・カヴァッツィーニの近代・現代美術館は、フリウリ出身の建築家ガエ・アウレンティによって改修作業が行われた優雅な近代・現代美術館です。20世紀にイタリア国内および国際的に名を広めていた重要なアーティストの作品が展示されています。FVGカードで入場無料
- ウディネ大司教美術館に展示されるジョヴァンニ・バッティスタ・ティエポロの色彩と巧みな遠近法を活用したフレスコ画FVGカードで入場無料
- 中世の小路、ロτζジャ、お店、本屋などを歩き回りながら街を探索。オステリアで休憩してアペリティブ「タユートウ」も体験できます。観光インフォセンターでデジタル版の音声ガイドをお求めいただけます。FVGカードで入場無料
- ジョヴァンニ・ダ・ウディネ新劇場の「舞台裏」を見ることが出来るガイドツアーもあります



ゴリツィア

ヨーロッパの中央に位置する国境が重なる街。イタリアとスロベニアの二国にまたがり、通常の観光とはひと味違う体験をお楽しみいただけます。数年前まで、トランスアルピナ広場は国境に接する街のシンボルとされ、この都市に存在する2つの文化を区別する壁として存在していました。今日では過去の痕跡として残され、忘れがたい記憶でありながらも新しい団結を示すシンボルとされています。ゴリツィア城からコッリオの穏やかな丘を眺めることができます。この丘陵地帯は世界中で有名なワインの原産地として称賛されています。



Go! 2025

ゴリツィアはノヴァ・ゴリツァと共に、2025年度欧州文化都市に指定されました。ガイドツアーによってこの地の歴史をたどると、亡命先としてまたは国境を超える「スリル感」を再び味わうために、ブルボン朝のシャルル10世によって「フランス風の街」の過去にさかのぼることができます。

トップ5

- 中世の城、ボルゴ・カステッロ博物館
- コロニーニ・クロンベルク宮殿
- ヴァリコ・デル・ラフト(ラッシャパッサーレ/ プレプスニカ博物館と密輸品博物館)、トランスアルピナ広場(中央駅と国境博物館)
- 古い工房とゴリツィア特産レース編みの伝統が残る中世のラステッロ通り
- ピウマ・イゾンツォ公園、ヴィアトリー庭園(ツツジ園とも呼ばれる)

ポルデノーネ

若々しく活気にあふれながらも優雅な雰囲気が漂い、魅力的な旧市街により多くの観光客が訪れるポルデノーネは、16世紀の宮殿やロマネスク様式の教会、フレスコ画が描かれた建物の正面装飾、ゴシック様式やバロック様式の建物がモザイクのように立ち並ぶ街です。大通りの格調高いアーケードの下を散策したり、博物館や展覧会を見学すると、この街の歴史と文化に深く触れることができます。この都市は、「イル・ポルデノーネ」というあだ名あつけられたルネサンス期の偉大な画家ジョヴァンニ・アントニオ・デ・サッキスの出身地でもあります。この画家の作品はサン・マルコ大聖堂、パラッツォ・ラッキエリ内にある市立博物館に展示されています。

トップ 5

- ・イル・ポルデノーネと呼ばれるルネサンス期の最も偉大な画家アントニオ・デ・サッキスの作品を通して、洗練された優雅さとタイムレスなポルデノーネを鑑賞
- ・ポルデノーネはアニメーションが芸術として称賛される街です。フリウリ美術・アニメ博物館では、アニメーションはコミュニケーションや知性的なアプローチとしてだけでなく、アートの型式として提案されます
- ・ポルデノーネは国際的な重要イベントの中心地とされ、文学祭 (pordenone- legge)、映画祭や音楽祭が開催されます。長年にわたり、愛好家から豊かで独創的な文化交流の場として活用され、カルト的な存在として称賛されています。
- ・パラッツォ・ラッキエリ美術館
- ・ノンチェッロ川のボートツアー、街中の建物に描かれる壁画を鑑賞できます

ピエル・パオロ・パゾリーニ

20世紀の最も重要な文化人の一人であるピエル・パオロ・パゾリーニは、長期にわたり、ポルデノーネ近郊の母の故郷カザルサ・デッラ・デリツィアで生活していました。2022年、100周年を記念して、同人にちなんだ新しいルートが作成されました。



カルソ地区

独自の地形と歴史を持つカルソ地区は岩で覆われた台地です。この地区は、ゴリツィア周辺からトリエステを通過してイストリアまで続き、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州東部の国境沿いに広がります。その地下にある数多くの洞窟は世界中で有名で、自然鑑賞やゆったりとしたハイキングの愛好家にとって見逃せないスポットです。また、豊かな文化と歴史が溢れる目的地でもあり、ラテン文化やゲルマン文化、特にスラブ文化が何世紀にも渡って融合されて誕生した風習や伝統を見ることができます。トリエステを過ぎると、ヴァル・ロザンドラのあるイストリアの最北端に到着し、ムッジャの小さな港とヴェネツィア様式の中心街を散策することができます。カルソ地区には二か国以上にまたがるジオパークが建設中です。

トップ 5

- ・ドゥイーノ城
- ・洞窟グロッタ・ジガンテ
- ・サン・ミケーレ山およびサン・マルティーノ・デル・カルソ野外博物館
- ・ムッジャのヴェネツィア様式の中心街とムッジャ・ヴェッキアの遺跡地区
- ・ティマヴォ川の河口とミトレオ洞窟



文化に関する数字

- ・5つのユネスコ世界遺産
- ・4つの都市
- ・2つの水辺にある城
- ・州全体で100以上の博物館
- ・さらに15の文化ルート
- ・10以上のルートは音声ガイドおよびデジタル版の音声ガイド付き



アクレイア

ローマ帝国の古代メトロポリスであったアクレイアでは、フォロ(広場)、ネクロポリス(墓地)、モザイクの床がある住居、古代の河港の偉大な設備などの遺跡を見学できます。サンタ・マリア・アッスンタ大聖堂も見逃せない名所です。この大聖堂では、西のキリスト教圏で最も広いモザイク床を鑑賞でき、古代都市、ティトゥス・マクロのドムス、北イタリアで最も重要な考古学博物館を見学することができます。ガイドツアーやお子様向けの体験コースも必見です(FVGカード、FVGカード アクレイア、市内共通チケットで入場無料)。

1998年よりユネスコ世界遺産に登録されました。

パルマノーヴァ

星型要塞の中に築かれた城郭都市。外部の脅威から国境を守るためにヴェネツィア共和国によって設計・建築されたこの都市は、軍事建築の傑作、そしてルネサンス期の理想的な都市モデルとみなされています。中央広場までアクセスできる道が3本あり、それぞれが要塞門で守られている点がユニークな特徴とされています。

2017年よりユネスコ世界遺産に登録されました。

チヴィダーレ・デル・フリウリ

初代ロンゴバルド公国の首都であったチヴィダーレ・デル・フリウリは、イタリアのこの魅惑的な住民の遺跡に特化したユネスコ世界遺産を巡る見学ルートの出発点となります。国立考古学博物館やキリスト教博物館、壮大なロンゴバルド寺院、魅惑的なケルト人のヒュポゲウムは必見です。さらに、興味深い操り人形の博物館(Cips)、パラッツォ・デ・ノルディスにあるデ・マルティス一族の画廊も見逃せません。ここでは、印象派の面影がある抽象派や具象派の様式が取り入れられた20世紀の作品が展示されています。

2011年よりユネスコ世界遺産に登録されました。

パル・デイ・リヴェンツァ

杭上住居の遺跡。出土品の一部はポルデノーネにある西フリウリ考古学博物館に保管されています。

2011年よりユネスコ世界遺産に登録されました。

ドロミテ・フリウラーネ

ドロミテ・フリウラーネとは、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の山岳地帯の最西端を指し、ヴァル・チェリーナ、タリアメント渓谷とヴァル・ラモンティーナが含まれます。人の手が入っていない環境により、ドロミテ山塊で最も純潔な自然環境を楽しめるポイントとされています。

2009年よりユネスコ世界遺産に登録されました。

文化遺産をたどる旅のおすすめルート

- フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の巡礼ルート: 古代の巡礼路と自然・文化遺産を再発見できるスローでサステナブルな体験
- AAT - アルペ・アドリア・トレイル 43の区間を介してカリンツィア、スロベニア、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリアを結ぶトレッキングコースでは、トリエステの近くにあるムッジャのグロースグロックナー山の麓に到着し、タルヴィージオ、ナティソーネ渓谷、コッリオ、カルソ地区の自然、ワインと料理、文化を発見することができます
- ウォーク・オブ・ピース 25の区間を介してスロベニアとフリウリ・ヴェネツィア・ジュリアを結ぶコーストレッキングコースは、かつてイゾンツォの戦いの戦線でした。このコースでは、野外博物館や博物館、大戦争にちなんだ慰霊碑や記念堂を見ることができ、ログ・ポッド・マンガルトムから出発し、トリエステのイタリア統一広場に到着します
- サン・ダニエレ・デル・フリウリ フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州最古の図書館とされるガエルネリアーナ図書館では、14世紀の「神曲」や古代に印刷された書籍などの貴重な装飾写本が保管されています
- トルヴィスコーザとパンツァーノ 双方の街は工業の発展に伴い企業によって形成された都市です。トルヴィスコーザでは、この都市を形成した企業の必要に沿った都市設備が見られ、作業スペース、公共施設、労働者村、幹部陣の邸宅、従業員の住居、レジャー施設のようなエリアに分けて形成されています。さらに、イタリアの1930年代の建築基準に従った建物が残っているため、この街は計画都市であったことが分かります。モンファルコーネの一区であるパンツァーノの労働者村では、開館されて間もない造船博物館「MuCa」を訪問することができます

季節を問わず 山を楽しもう

大自然、サステナビリティ、娯楽に溢れる山頂。季節を問わず山を365日楽しめます。ドロミテ山塊から、ジュリア・アルプスやジュリア・プレアルプスまで、カルニア地方のアルプスを横断するフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州では、数多くのスノーアトラクション、直接ゲレンデで楽しめるアフタースキー、何千年もの歴史を持つ森の散策などを体験できます。また、アルプス地方の村を散策したり、スパ施設の温泉でリラックスすることもできます。

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の山岳地帯では、山への情熱と体力レベルに応じて、すべてのお客様に適したサービスを提供しています。特別スキーパスやFVGカードの数多くの特典により、一日中雪を楽しみたいという家族連れや観光客のニーズに対応しています。

・ スキーパス料金 アルプス地方で最も低価格な料金



- ・ 子供無料スキーパスと家族割引: 2017~2021年生まれのお子様は入場無料。ご家族は最大30%割引をご利用いただけます
- ・ 20歳未満特別料金 2005-2016年生まれの利用者の新しい料金一日10ユーロ

アルプス山脈、ジュリア・プレアルプス、タルヴィージオ地区

タルヴィージオ

イタリア・オーストリア・スロベニアの国境が交差する地区タルヴィージオは、ジュリア・アルプス山脈と何千年もの歴史を持つ森に囲まれています。2万4千ヘクタールの面積を誇るこの森はイタリア最大の国有林として知られています。現代的でありながらも、古くからの風習と伝統を大切にしている街を体験できます。

スキー - 全長24kmにおよぶスキーエリアの内、約4kmはディ・プランペロのゲレンデが占めます。このゲレンデは数回、女子スキーワールドカップの舞台とされ、クロスカントリースキーの天国と呼ばれるヴァル・サイゼラやポンテッパのゲレンデを含むアレーナ・パルツィの壮大な眺めを楽しむことができます。

スキー以外 - フジーネ平野での犬ぞり体験、ヴァル・バルトロの静寂の中でトレッキング、何千年もの歴史を持つ森のワイルドなコースを歩むヴァル・サイゼラの散策、レールボブスレーや最近リニューアルされた子供用の遊び場、アイススケート場、バイクパークとジップライン(夏季のみ営業)。

おすすめポイント

- ・ マルボルゲット・ヴァルブルーナのヴェネツィア式宮殿と弦楽器を作る職人工房
- ・ 3つの国境が生み出す料理: イタリア、スロベニア、オーストリアの影響を受けた料理をワイン・味覚街道にある街で賞味することができます
- ・ プレディル洞窟の湖
- ・ ライブルにあるジオサイトと採掘施設



セツラ・ネヴェアおよび ジュリア・プレアルプス 自然公園

スキー - 標高1100から2100メートルにおよぶゲレンデでは春までスキーを楽しむことができます。ありのままの自然を堪能できるこの地区では、ヨーロッパ選手権やFISの多数のイベントが開催され、アルペンスキーの競技会場として活用されています。ジュリア・アルプスのスロベニア側にあるセツラ・ネヴェアには10.5kmにおよぶ技術的に高レベルなコースがあり、エキサイティングな体験の愛好家、およびアルペンスキーの中でも最もハイスピードの種目に最適な地区です。

スキー以外 - ジュリア・プレアルプス自然公園でのスノーシュー、壮大な岸壁でのロッククライミング、ヴァル・ラッコラーナの氷の滝。

おすすめポイント

- ・ヴァル・レジアにある研ぎ師博物館
- ・ドロミテ・フリウラーネとジュリア・アルプスでのアイスクライミング
- ・ジュリア・プレアルプス自然公園、ユネスコMAB計画の生物圏保護区



カルニアとドロミテ山塊

何千年にもわたり伝統と誇りを守り続けてきた人々が住むカルニアの峰々には、文化および宗教遺産が存在し、古代ローマの遺跡、典型的な農村、小さな教区、ケルト人の儀式など独自の特徴が見られます。

ラヴァスクレット- ゾンコラン

スキー - カルニア地方のアルプスの素晴らしい景色の一部を成すゾンコランは、サイクリング愛好家から「カイザー」と呼ばれ親しまれています。一方、冬季はウィンタースポーツの拠点地として活用されます。24Kmにわたるスキー場には標高約2000メートルを誇る陽当たりの良いゲレンデがあり、山スキー用のコース、フリースタイルのスキーヤー・スノーボーダー用エリア、クロスカンリースキー用コースが設備。ゲレンデの周回コースには、直接アフタースキーを楽しめる豊富な山小屋やレストランが設けられています。

スキー以外 - ランタンを灯しながら夜間ハイキング、スノーシューで写真撮影。

おすすめポイント

- ・自転車ロードレースジエロ・デ・イタリアにちなんだチェアリフト。各チェアにはレースの各ステージの優勝者のサインがデザインされています
- ・ストリオにあるテノのプレゼーピオ、そして2022年のクリスマスにバチカン市国に展示されたバチカン市国のプレゼーピオ
- ・アルタ・テルメの温泉
- ・郷土料理: キャルソンス(甘味と塩味のコントラストが効いた詰め物のラヴィオリ)、フリコのポレンタ添え、ラヴェーオのビスコッティ
- ・チェルチヴェントの野外聖書 街中の道や広場にある公共施設や個人の家屋の壁にモザイク画、壁画、フレスコ画で描かれる聖書
- ・クルディニコの旧炭鉱 オヴァーロにある150kmの地下の道
- ・トルメッツォ大衆文化博物館・大衆美術館

プラディボスコ

スキー - ドロミテ・ペザリーネの峰々と深い森に囲まれるこの地区は、静寂な自然環境のおかげ初めてスキーに挑戦する人、または23kmにわたるコースでクロスカンリースキーに没頭したい人に最適です。

スキー以外 - ファットバイク用サイクリングコース、馬に乗って雪の上を散策。

フォルニ・アヴォルトリ

フォルニ・アヴォルトリには、イタリアのバイアスロンのFISIセンターの一つが設けられています。標高1043メートルにあるカルニア・アリーナセンター「ピアニ・ディ・ルツァ」は、夏季にはバイアスロンの拠点地とされ、コースの一部はローラースキーにも利用されます。

スキー以外 - フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州で最も高い頂上を誇るコーリャンス山の麓に位置するこの地区は、山スキーやスノーシュー愛好家にとって天国の地とされています。

フォルニ・ディ・ソプラ

スキー - ドロミテ山塊に囲まれ、有名なカントリークロススキー施設「ドロミテ・ノルディックスキー」の一角にあるスキー場には、レベルが高く長い斜面のヴァルモスト地区に13kmのゲレンデが設けられています。ヴァルモスト地区には、州内最長を誇る5.5kmのゲレンデがあり、標高2,073メートルのクルシカラス山から谷底まで下ることができ、各レベルに応じたゲレンデが設けられています。山スキー用のコースも多数あり、放牧小屋があるコースもあり、ここでは特産品を味見することができます。

スキー以外 - 雪ぞりゲレンデと新しいアイススケート場のあある「ファンタジーパーク」、また夏季には「ドロミテ・アドベンチャーパーク」がオープンするため、小さなお子様連れの家族に最適な目的地の一つにあげられます。さらにスリルを体験したい人はヴァル・モストのロッククライミングがおすすめ。ここでは、アイスクライミングに挑戦でき、コース内での試食サービスが含まれるテーマ別スノーシューやバイアスロン初心者コース、ドロミテ・フリウラーネの散策コースに参加できます。

おすすめポイント

- ・ 15世紀のフレスコ画一式が保管されるサン・ロレンツォ教会
- ・ ドロミテ・フリウラーネ自然公園 2009年よりユネスコ世界遺産に登録され、ドロミテ山塊の中で最も自然な状態が保たれている地区とされています

サウリス

スキー - この魅力的なアルプスの村は、国連機関のプロジェクト「Best Tourism Villages (ベスト・ツーリズム・ビレッジ)」に指定され、スキースクール用のコースが2つ、初心者向けブルーゲレンデ、さらに中級者向けレッドゲレンデや上級者向けブラックゲレンデのZheile (ザイル)があります。

スキー以外 - ポールウォーキングや馬車での魅力的な周遊ツアーに参加できます。リラクゼーションをお好みの方は、市営ウェルネス施設「ボルゴ・デッロ・スポーツ・エ・デル・ベネッセレ」で干し草風呂やサウナ、ジェットバス付温水プールを体験することができます。

おすすめポイント

- ・ クリスマスマーケットとサウリスの謝肉祭
- ・ 湖の上を通るヨーロッパ最長のジップライン (夏季限定)
- ・ 郷土料理: この街の名「サウリス」が付けられた軽く燻製された生ハムに地ビールをペアリング
- ・ グランピング体験

サッパルダ

スキー - ピアーヴェ川の水源であるこの名所では、初心者にもベテランにも最適な15kmのゲレンデ、そして技術的に高レベルなクロスカントリースキーコースや多数の山スキーコースを含む13kmの周回コースが設けられ、喜びと感動にあふれるスキーを体験できます。

スキー以外 - アイスクライミングからピアーヴェ川沿いの雪の散策まで、森や純潔な山の斜面に囲まれながら、アドベンチャーパークのスリル満点のコースから馬や馬車での散策までを楽しむことができます。

おすすめポイント

- ・ イタリアで最も美しい村の一つサッパルダ・ヴェッキアの散策
- ・ 謝肉祭/プロダル・ヴォーゼノクト
- ・ 馬そりで散策
- ・ フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州最大の雪の遊園地ネヴェランディア

ピアンカヴァッロとポルデノーネ地方の山岳部

スキー - 3つの注目ポイントがある14kmのスキーエリア。フリースタイルの愛好家向けのジャンプやレールを備えた広大なスノーパーク、スノーボーダーやスキーヤー向けのボーダークロスやスキークロス用のゲレンデ。クロスカントリースキー用の15kmのゲレンデ、照明付きの1.5kmの周回ゲレンデも設けられています。

スキー以外 - 標高1500メートルの高さから、平均勾配15%のレールを一気に下るスリル満点のボブコースター。さらにスノーシューや、小さなお子様は遊園地「ネヴェランディア」で楽しめます。

おすすめポイント

- ・ バルチス湖の湖畔、ポッフアプロ村、ヴァイオントのダムの散策
- ・ クラウトのアイススケート場ではアイススケートや初めてのカーリングに挑戦することができます
- ・ ドロミテ・フリウラーネ自然公園 2009年よりユネスコ世界遺産に登録され、ドロミテ山塊の中で最も自然な状態が保たれている地区とされています。ハイキングや山スキーの愛好家、またノルディックウォーキング、フリークライミング、アイスクライミングの愛好家にとって最高の自然環境に恵まれています

歴史をたどる ルート

フリウリ・ベネツィア・ジュリア州を語るには、
国境や境界線という言葉がよく使われます。ヨーロッパの
中央部にありながらもアドリア海に面する地形により、過
去には大規模な争いや最も重要な歴史上の出来事に巻
き込まれ、「短い20世紀」と呼ばれる時代の出来事の
主な舞台の一つとされてきました。

この地の歴史は一步一步たどる必要があります。今日、この歴史を知る
には、大戦争にちなんで25の見学ルートを含む独自の広大な野外博
物館で、歴史上の重要な出来事がフリウリ・ヴェネツィア・ジュリアに残
した無数の痕跡を見ることができます。カルソ・イゾンティーノ、ナティソ
ーネ渓谷、カルニアやタルヴィジアーノの峰々には塹壕や要塞、砲座、
第一線兵營の跡が残っています。一方、タリアメント川の丘陵地帯から
ドロミテ・フリウラーネにわたる地区では、1917年10～11月の悲慘な
撤退を振り返ることができます。20世紀のイタリアの歴史を象徴する街
とされ、カルソ地区の高地にあるトリエステでは、オーストリア＝ハンガ
リー帝国とイタリアの追憶が現在でも見られます。また、州内各地に残
った第二次世界大戦や冷戦の傷跡は決して消すことはできません。

数字に注目



- 25の博物館
- 1つの野外博物館
- 10万人の戦没兵士がイタリア最大の記念堂に埋葬
- 500 kmの見学コースで20世紀の名所を訪問

野外博物館にある25の見学ルート

すべての見学ルート、野外博物館、大戦争の場所については、www.turismo-grandeguerrafvg.it をご参照ください。大戦争が起こった場所や出来事をインタラクティブに探索することができます。

「平和の道」 - ウォーク・オブ・ピース

スロベニアとフリウリ・ヴェネツィア・ジュリアを結ぶ旅はブレット(ログ・ポッド・マンガルトム)から出発してトリエステに到着します。2020年、ヨーロッパ圏内プロジェクトの最優秀賞を獲得しました。アルプス山脈から海まで大自然の中を巡りながら国境地の歴史とワイン・食文化を発見する旅のルートは、2022年の春に完成しました。25の区間は、主な野外博物館、名所、大戦争の記念堂や慰霊碑のすべてをカバーします

おすすめポイント



大戦争関連:

- II レディプーリア記念堂 イタリア最大、ヨーロッパで最も大きな記念堂の一つとされ、大戦争の戦没者10万人以上の遺骨が埋葬されています。最近、復旧作業が完了したばかりです。
- ゴリツィア、ラゴーニャ、ティマウの大戦争博物館
- サン・ミケーレ山にある大戦争マルチメディア博物館
- モンファルコーネにある大戦争遺跡公園
- コロヴラットの野外博物館

第二次世界大戦関連:

- トリエステのリジエーラ・ディ・サン・サッパ (強制収容所)

- クライネ・ベルリン(トンネル)

- バゾヴィツァの穴(旧石炭採掘場)
- 平和戦争博物館「ディエゴ・デ・エンリケス」(トリエステ)

冷戦関連:

- バイスナー地下兵營 - オペラ 4・ディ・ウゴヴィツァ
- サン・ミケーレの地下シェルター
- トランスアルピナ広場/ヨーロッパ広場 ゴリツィア/ノヴァ・ゴリツァの国境地とラフト博物館のガイドツアー

ありのままの 大自然

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州には、ありのままの自然が守られる場所を満喫できる体験が豊富にあり、自然を360度楽しみたい方に最適です。自然公園やラグーン、自然保護区、山岳地の魅力に包まれ、まるで時の流れが静止したような雰囲気を感じていただけます。そこは静寂と大自然のみが息づく場所です。

2009年、ユネスコ世界遺産に登録されたドロミテ・フリウラーネからジュリア・アルプスやプレアルプス、カルニア地方のアルプスまで、コッリオの緩やかな斜面からトリエステやゴリツィアの自然なカルソ地区まで、ナティソーネ峡谷からグラードやマラーノのラグーンのうっとりするな景色まで、スポーツと自然が深く関わり合うこの地域には、豊かな生物多様性が存在します。2つの自然公園、3つの州立保護区、約40のピオトープ、13にもおよぶ自然保護区では、ロッククライミング、トレッキング、登山、パラグライダー、ハンググライダー、マウンテンバイク、乗馬を楽しめます。



雄大な自然で釣りを満喫

澄み切った水の中にマーブルトラウト、ブラウントラウト、イワナ、グレが生息します。混雑した観光地から離れたフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州にある、キャッチ&リリース法のみが許可されている川や湖は、フライフィッシングやスピニングを楽しむ人にとってまさに天国の場とされています。

この地域の名所を十分に満喫したいという人には、釣りの専門家によるガイドのご利用をおすすめします。最良の釣りスポットの選択からライセンスや許可証の手続きまで、そして適切な釣り道具から思い出に残る一日をつくるお手伝いまで、多様なサポートを提供します。

2024年の春より、専用サイト (www.turismofvg.it/it/fishing)でオールインクルーシブのおすすめコースをご覧ください。

トレッキング

自然の中で過ごす休暇が好きな人に最適なフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、この地ならではのパノラマと共に、アウトドアへの情熱を満たす様々な機会を提供しています。

国境を超える二日以上のコース

- ・ **ヴィア・アルピナ** トリエステから出発する黄色ルートは、カルソ地区、カルニア地方のアルプス、ジュリア・アルプスを通って、ドイツのアルゲウ・アルプスに到着します
- ・ **アルペ・アドリア・トレイル** ケルンテン州、スロベニア、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリアを43の区間で結ぶトレッキングコースです。オーストリアで最も高いグロースグロックナー山の麓から、ケルンテン州やスロベニアで最も美しい湖畔や山岳地帯を通ってアドリア海まで続き、トリエステの近くのムッジャに到着します
- ・ **モンテネヴィエ**:ポルデノーネ県の最初の山脈に沿って出発するこのルートでは、森や段丘にある旧市街や村落を眺めながら進むことができ、まさに自然が生み出す財宝であると言えます
- ・ **ドロミテ・フリウラーネの周回ルート** ユネスコ世界遺産に登録され、4つの区画ごとに4つの山小屋が設けられ、ドロミテ・フリウラーネの美しい州立自然公園に囲まれるトレッキングコースです

- ・ **アルタ・ヴィア・ディ・フォルニ** フォルニ・ディ・ソブラの盆地の大自然に潜む山小屋や放牧小屋を巡る5日間のトレッキングコース
- ・ **アンダー・ベル・マルゲ**: MADEトレック、サッパーダとタルヴィージオを結ぶ144kmのトレッキングコースは、オーストリア側やイタリア側の斜面にある牧場、アグリツェーモ、山小屋をたどりながら、カルニア地方の尾根を進みます。
- ・ **センチエロ・イタリア**:イタリアを横断する長い旅路でカルソ地区の純潔な大自然を堪能できます
- ・ **ユリウス・クーギ・トレイル**: ジュリア・アルプス出身の詩人・作家ユリウス・クーギにちなんで名付けられたこのコースは、岸壁ルートや登山ルートの自然散策の中でもカモシカの足跡をたどるトレイルです
- ・ **ペットや動物と一緒にトレッキング**: ジュリア・アルプスやジュリア・プレアルプスのフジーネでドッグ・トレッキング、カルニア地方または美しいマグレディ草原の乗馬コース、馬やロバによるトレッキングコース。

一日ルート

- ・バルチス湖、サウリス湖、カヴァッツォ湖
- アルプスの峰々に囲まれるエメラルド色の湖水
- ・フジーネ湖 シカ、ノロジカ、オオヤマネコ、クマがの生息地に広がる澄み切った湖
- ・マタクル山から眺めるフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の絶景
- ・ピアヴェ川の水源、サッパーダ: ペルアルバ山(2037m)の麓にある住民の宝とされる川の水源まで、徒歩、自転車、車で散策(夏季のみ)
- ・トラモンティ・ディ・ソットのモザイクの糸 2015年より制作が開始されたモザイク作品。自然要素や地元の伝説や伝統からアイデアを得たモチーフで、中心街の路地や家屋をデザイン
- ・ポッフアブロ 静寂なこの村では、木のバルコニーや四角い石材の壁が昔前の雰囲気を漂わせます
- ・パウラーロ 登山家の村
- ・マルボルゲット -バルブルーナ
- ・ペザリス 時計の村

さらに登ると.....

- ・ンパニーレ・ディ・ヴァル・モンタニア
- ドロミテ・フリウラーネの登山ルートのシンボル
- ・トリエステの岩石海岸

ウォータースポーツ

川と溪流

- ・フェッラ川またはアルプス山脈の王者と呼ばれるタリアメント川でラフティングまたはカヌー体験
- ・初心者・中級・上級向けのキャニオニング フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の山岳地形のおかげで、素晴らしい渓谷を安全に散策することができます

洞窟

- ・洞窟探検ガイドを利用して、パラディス、ヴィツラノヴァ、ジヨヴァンニ・ダントロ、メルリーノ、フォンタノン・ゴリウーダの洞窟に安全に入ることができます
- ・家族や子供連れで洞窟の鍾乳石や石筍を見学: グロッタ・ジガンテ(ヨーロッパ最大の観光洞窟の一つ)、トリエステのカルソ地区にあるトッリ・ディ・シルヴィア、ヴァル・ダルトツィーノのプラディス洞窟、ジュリア・プレアルプスのヴィツラノヴァ洞窟

小さなお子様には.....

州内各地に多数の遊園地があります。

- ・フォルニ・ディ・ソプラのドロミテ・アドベンチャーパーク、セツラ・ネヴェアのアドベンチャーパーク、ピアンカヴァッロのランピーパーク、ラヴァスクレットのマデッサ・アドベンチャーパーク、ジップラインのあるタルヴィージオ・アドベンチャーパークで初めての体験と感動を楽しむことができます
- ・サッパーダのノームの村: ダイニ公園には小さな家や子供向けの遊具のある施設があります

海拔ゼロメートル

- ・グラードとマラーノのラグーンで見られる浅瀬や干潟、独特の細長い砂浜
- ・グラードとマラーノのラグーンでのバードウォッチングや自然写真。カゾーネと保護区の間には、320種の野鳥が生息し、季節によって10万にもおよぶ野鳥を観察することができます
- ・イタリア最古のミラマレのユネスコ生物圏の海洋保護区では、ガイド付きのダイビングを体験できます

湖

カルニア地方のアルプス地帯の頂上には、ボルダーリア湖、アヴォステーニス湖、メディアナ湖、タロンド・クラスリーナ湖などのアルプスの美しい湖があり、数多くのコースを通じて到達できます。

- ・プレディル湖やバルチス湖、サウリス湖でカヌー体験、カヴァッツォ湖でウィンドサーフィン、またはヨットやペダルボードで周遊

海

- ・130kmの海岸線で様々な感動を体験: カヌーでゆっくり周遊、またはラグーンの運河でサップを体験。波と風を切り抜きながらウィンドサーフィンやカイトサーフィンまたはヨットを満喫したり、ダイビングやシュノーケリングで魅惑的な海洋生物を観察することもできます

数字に注目



- 2つの自然公園
 - 3つの保護区
 - 13の自然保護区
 - 37のビオトープ
 - 2009年よりユネスコ世界遺産に登録
 - アルペ・アドリア・トレイル：43区画のルートは3カ国を横断
 - ジュリア・プレアルプス自然公園
 - ユネスコMAB計画の生物圏保護区
- vMADE: 9区画(徒歩)または7区画(自転車)。144 kmのカルニア地方の尾根
- 50以上の牧場(活動中)と登山家やハイキング愛好家用の35の山小屋



FVG アウトドア

FVG アウトドア: 2024年の春から、専用サイトに「アクティブ」セクションを導入し(www.turismo.fvg.it/it/active)トレッキング、ウォータースポーツ、スカイスポーツ(パラグライダーやハンググライダー)、サイクリング、クライミング、スリル体験を紹介

アウトドア・アクティブ: 2024年の春から新しいトレッキングコースを導入(山岳部、海岸沿い、ドロミテ・フリウラーネおよびジュリア・アルプスのユネスコパークの遺産地域)



伝統的な村と 芸術の宝庫

じっくりと体験したい昔ながらの村とその伝統。

伝統文化を守り抜く心、職人によって再現される昔からの知識と技により、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリアの村では、田舎町や工房、秘密の城、昔ながらの風車など、まるでタイムスリップしたような環境に囲まれた独自の風景や探索ルートを通して、この地を探索する機会が設けられています。

訪問したい村と伝統文化

- フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の「イタリアで最も美しい村」13カ所： クラウイアーノ、コルドヴァード、ファガーニャ、グラディスカ・ディ・イゾンツォ、パルマノーヴァ、ポッファブロ、ポルチェニーゴ、サッパダ、セスト・アル・レーゲナ、ストラッソルド、トラヴェージオ、ヴァルヴァゾーネ・アルゼネ、ヴェンゾーネ
- サチーレは「セレニッシマ(ヴェネツィア共和国)の庭園」とも呼ばれ、陸地と水が完璧な調和を保つ街で、小道や橋、貴族の宮殿などヴェネツィア風のルネッサンス建築を見学することができます
- パッサリアーノのヴィッラ・マニンとはパツラーディオ様式でデザインされたヴェネトの邸宅で、ここでナポレオンはカンポ・フォルミオ条約の署名を行いました。今日では国際的な展示会場として活用されています
- 中世のラゴニャ城は、イタリアで数少ない写字の学校「スクリプトリウム・フォロイウリエーゼ」の本校の一つです
- フォルニ・ディ・ソット、ラウコ、ラヴァスクレット、ラヴェオ、サウリスは、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州に古くから存在する村で、昔ながらの独特の建築様式と歴史が守られています
- ヴァル・レジアでは、およそ15世紀にわたり言語や伝統、風習が固く守られています
- 次の7つの村はイタリア・ツーリングクラブから「オレンジフラッグ」を獲得： アンドレイス、バルチス、チヴィダーレ・デル・フリウリ、マニアーゴ、フリザンコ、サン・ヴィート・アル・タリアメント、サッパダ
- フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州にある魅力的な4つの「海辺にある歴史的な村」： グラード、マラーノ、ラグナーレ、ムッジャ、ドゥイーノ＝アウリジーナ



数字に注目

- 13のイタリアで最も美しい村
- 7つの村は「オレンジフラッグ」獲得
イタリア・ツーリングクラブより認定
- 5つの認定を受けた村
- 4つの海沿いの村

豆知識

- アルベルゴ・ディッファーズとは、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州で誕生した宿泊施設の形態です。各地域の環境的・文化的な特色を生かして田園地帯の活性化を目的とし、周辺地域独自の環境で観光客を迎えます
- ヴェネツィア共和国の影響が強く残る海辺の村ムッジャでは、ヨーロッパ最古の海綿スポンジ工場「ローゼンフェルド」を訪問できます
- デュイーノでは海沿いの高い岸壁にそびえ立つ城、アドリア海に面しシステリアーナまで続くリルケの小道が名所とされています。このルートは、ライナー・マリア・リルケはもちろんのこと、ダンヌンツィオやトウェインなどの詩人や作家のインスピレーションの源となりました
- ヴェンゾーネは最も美しい村を称える賞「2017年度ボルゴ・ディ・ボルギ」を受賞
- サウリスは2022年「Best Tourism Villages (ベスト・ツーリズム・ビレッジ)」を受賞

アルプスから ラグーンまで ペダルをこぎながら 地域を探索

1,400kmにもおよぶサイクリングコースの内、800km以上は川や溪流、
田園地帯、森を通り、昔ながらの村や独特の田舎町を眺めるコースとしてすでに走行可能。
サステナブルでエコロジーな観光を一年中お楽しみいただけます。

家族連れや地元料理の愛好家に最適な田舎町やブドウ畑をゆっくり巡るルート、マウンテンバイクに乗って走り抜ける大自然の坂道、自転車ロードレース「ジエロ・ディ・イタリア」で知られる魅力的な山道の中でも、「ゾンコラン」はロードバイクの愛好家から最も注目される山道です。最も有名なサイクリングロード「アルペ・アドリア」は、歴史や文化、伝統に溢れる地域を横断しながら山岳部からラグーンまでを結び、ヨーロッパで最も称賛されるルートの一つとされています。州内にはこのルート以外にも、年間を通して体験ができる感動的なコースが数多く存在します。



フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州では豊富な体験が可能：ロードバイクからグラベルロードバイクまで、ファットバイクからMTBまで、シティサイクルから流行のモデルまで、誰でも挑戦できるサイクリングコースが存在します。フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、国内でまだ数少ないサイクルモビリティに向けた地域計画 (PREMOCI) を実施する州の一つです。この計画では10コースのサイクリングロードが設けられ、その内5コースはすでに観光地区に組み込まれ、サステナブルでエコロジーな観光事業への取り組みが展開されています。サイクリングロードには約60の周回ルートの出発点があり、田園地帯の村、芸術の街、ユネスコ世界遺産、ありのままの大自然を見学することができます。

ペダルをこぎながらアルプス山脈とアドリア海を結ぶ感動的な旅を一年中楽しめます。

サイクリングロード - 二日以上のコース各区画の走行に一日を要するとみなします

サイクリングロード アルペ・アドリア (FVG1)

二ヶ国を通る魅力的なルートはザルツブルクとグラードを結び、アルプス山脈の国境を超えてアドリア海に到着します。2つのユネスコ世界遺産 (パルマノヴァとアクイレイア)、2つのイタリアで最も美しい村 (ヴェンゾーネとストラッソルド) を通過するルートです。イタリア国内の区画は、タルヴィージオ - ヴェンゾーネ - ウディネ - グラードです。走行距離415kmの内、州内を通る距離は175km。州内の最高標高は810mに達します。

サイクリングロード アドリア海 (FVG2)

は地中海のヨーロッパサイクリングロード (ユーロヴェロ 8) の一部を兼ね、スペインから出発してアテネに到着。走行距離7,600 km。

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州では、このルートの一部はアドリアバイク (現在、ヨーロッパ圏内プロジェクトが進行中) のコースに合流し、スロベニア (クラニスカ・ゴラ) から出発してゴリツィアを通過してトリエステに到着。その後ヴェネツィア方面に向かい、パドヴァやラヴェンナまで延長できるルートです。アドリアバイクとは、モナコ・ヴェネツィア間のサイクリングロードの最終部分で、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州ではリニャーノ・サッピアドーロとトリエステを結びます。ユネスコ世界遺産 (アクイレイア) を通るこの海岸線ルートの一部では、自転車を積み込める船を使って移動することができます。コースはヴェネツィア〜カオルレ〜リニャーノ・サッピアドーロ〜グラード〜トリエステを通ります。ヴェネツィアからの走行距離は260km、その内州内を通る距離は136kmです。

サイクリングロード ペデモンターナ (FVG3)

このサイクリングロードは、村や典型的な石造りの田舎風の建築様式の街、有名なグラヴェワインが誕生するワイン生産地区、フリウリやコッリオ地方の東部の丘陵地帯を横断しながら、プレアルプスの麓を走るルートです。標高差が少ないルートには、簡単で未舗装のサイクリングコース、交通量の少ない道が選ばれています。このルートはサチーレから出発し、メスキオ川(サチーレ・ヴィットーリオ・ヴェネト)のルートを介してモナコ・ヴェネツィアのサイクリングロードに合流し、アドリアバイクに連結するゴリツィアに到着します。ユネスコ世界遺産チヴィダレ・デル・フリウリを眺めることができます。区画はサチーレ～マニアーゴ～ジェモーナ・デル・フリウリ～チヴィダレ・デル・フリウリ～ゴリツィアです。走行距離180 km。

タリアメントのサイクリングロード (FVG6)

タリアメント川独自の地形により、ヨーロッパアルプスの川の王者とされるこの川の両岸を走る

サイクリングロードです。サイクリング観光客は、カルニア地方のアルプス地帯から、サン・ダニエーレ・デル・フリウリのモレーン丘陵やフリウリ平野まで、そしてリニャーノ・サッピアドーロの海岸に到着するまで様々な風景を楽しむことができます。このサイクリングロードは、川を隔てて並行する2つのルートによって形成される大きなループ状のルートの特徴とします。様々な地域を通りながら駐車場のある出発点に戻って終了する、合計6日間のコースです。右岸のルートはトルメッツォ～スピリンベルゴ～サン・ヴィート・アル・タリアメント～リニャーノ・サッピアドーロ。右岸の走行距離142km。左岸のルートはトルメッツォ～サン・ダニエーレ・デル・フリウリ～コドロイポ～リニャーノ・サッピアドーロ。左岸の走行距離146km。

トルメッツォから、タリアメント川の支流であるブット川とデガーノ川沿いを走行でき、古代遺跡やカルニア地方のアルプスのジオパークを眺めながら、カルニア・サイクリングロード (FVG8) の短い一部を構成する2本のサイクリングルートを楽しむことができます。

家族向け

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州には家族で安全に走行できるサイクリングロードが設けられています。以下のコースは、保護者同伴の10歳以上のお子様にも最適なサイクリング専用コースです。

- ・ グラード周回コース(約11km)
- ・ ヴァル・サイゼーラ周回コース(約19km)
- ・ ロッジェ周回コース(約36km)
- ・ トリエステ～ドラガ・サンタ・エリア往復コース(約21km)
- ・ vマニアーゴ～カヴァッツ・ヌオーヴォ往復コース(約15km)
- ・ トルメッツォ～ズリオ～アルタ・テルメ往復コース(約19km)

さらにフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州では、サン・ダニエーレ・デル・フリウリ近郊のモンテ・プラット(フォルガリア・ネル・フリウリ)に、6歳以上のお子様向けのオフロードサイクリングスクールがあり、元全国チャンピオンが指導にあたっています。



マウンテンバイク

マウンテンバイクで自然を満喫する旅は、坂道や未舗装の道乗り越え、カーブを曲がるたびに新たな発見やチャレンジに遭遇する手ごたえのある体験です。

- Made-バイク –
アルプス山脈のアーチ(ジュリアおよびカルニア地方のアルプス地帯)からオーストリアとの国境までのコース
- 「4 ヴァッリ・トレイル」 –
カルニア地方のアルプスのコース
- ナティソーネ峡谷とトッレ峡谷 – 「グラビティ型」用コース

フード&ワイン

サイクリングロードやコースは、ワインや農産品の豊かな生産地域を横断します。以下は、自転車で訪問できる独自のワイン・食文化体験の周回コースです。

- コッリオ〜ブルダ周回コース – コッリオやブルダのブドウ畑を巡る二ヶ国にわたるコース
- ロザッツォのリポッラ・ジャッラ周回コース - DOC地区コッリオ・オリエンターリ・デル・フリウリのブドウ畑を巡るルート
- サン・ダニエーレ周回コース – 生ハムの発祥地にちなんだコース
- モンタジオ周回コース – モンタジオチーズの発祥地を探索するコース

スポーツサイクリングツアー

レース用の自転車の愛好家は、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州でジエロ・ディ・イタリアの坂道に挑戦できる、次のような驚異的なコースを体験できます。

- カルニア地方のアルプスのストリオまたはオヴァロからゾンコラン山までの坂道
- サン・ダニエーレ・デル・フリウリ付近のラゴニーヤの山地
- モンタジオの高原とジュリア・アルプスのルッサリ山までの坂道
- アヴィアーノ〜ピアンカヴァッロ
- チヴィダーレ〜カステルモンテ



公共交通機関サービス

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州では、サイクリング観光客は各自の自転車を載せて交通機関を利用することができます。地方の鉄道会社トレニイタリアのローカル線の車内では自転車用のスペースを一年中利用することができます。また、ウディネとオーストリアのフィラッハ間、そして土日はトリエステとフィラッハ間を一日2回往復するローカル電車(ウディネーチヴィダーレ間のローカル鉄道会社により運行)にも同様のスペースが設けられて

います。夏季には、自転車/バスまたは自転車/船を組み合わせたサービスにより、さらに充実した交通手段を利用できます。このサービスにより、グラードとリニャーノ・サッピアドーロの海岸地区からトリエステ、アクイレイア、ムッジャ、マラーノ・ラグナーレまで移動することができます。リニャーノとビビオーネはタリアメント川を通る船で繋がっています。

海と風 ハーモニーと情熱

130キロメートルにおよぶ海岸には、25を超すマリーナ、数多くのドックやヨットクラブが点在し、合計1万5000隻以上の係留スペースが設けられています。フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、あらゆるタイプの船舶の出発点として最適な地で、高レベルなサービスを提供しています。専用ドッグやエキスパートな業者や職人のネットワークを介して、メガヨットにも対応できる係留施設や陸上でのイベント、あらゆる種類の快適なサービスをお届けします。マリーナ施設によって利用できるサービスは異なり、スパ、プール、レストラン、係留施設、移動式水上ハウス、自然に囲まれたハウスボートなど、多様なサービスを提供しています。

州内では、年間を通して100以上の重要なイベントが開催され、その中で一番有名なのは「バルコラーナ」です。10月第二日曜日にこのイベントが開催されるトリエステ湾は、ヨット界最大のレースの舞台となり、競争精神と「ポップ」なパーティー気分がミックスされた特別な雰囲気にもまれ、トリエステはヨーロッパのヨットレースの首都へと変身します。

このイベントによりトリエステ湾には、先端技術を駆使した船から小さなヨットまで様々なサイズの船が到着し、約10日間に渡って海と陸地で行われるイベントにより、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州の首都はショーや催し物で賑わいます。(www.barcolana.it)。

数字に注目

- 25のマリーナ
- 1万5000隻の係留スペース
- 1つのネットワークで観光港を管理
- 年間100以上のヨットイベント
- バルコラーナは世界で最も多くの参加者が集まるヨットレースです。
- 係留スペースでヨットを楽しむための安心サービス



豆知識

- トリエステとモンファルコーネにある2つのクルーズ船のハブ港は、MSCやコスタ・クロチェーレ、その他の中小旅客船会社の大型クルーズ船の母港とされています
- リニャーノ・サッピアドーロでは、フローティングホームをレンタルして独特の感動的な体験ができ、またプレチェニコのステッラ川沿いでは、ハウスボートに乗ってラゲーンの運河をゆっくり漂う体験に出航することができます
- 係留施設は年間を通して利用できます。
- 専用ドックでは専門知識と資格を持つスタッフが優れたサービスを提供します
- 12のマリーナは非営利団体FEE(環境教育を通じて持続可能な発展を目指す団体)よりブルーフラッグを獲得
- 電動モビリティ、EV充電スタンドの利用、再生可能エネルギーの活用
- フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州のマリーナでは持続可能性への取り組みに努めています。その一環として、ヨットの帆のリサイクルや、マリーナで「Io sono Friuli Venezia Giulia」ブランドの地元産ワインや農産品の振興が進められています

大自然の中で 心身リフレッシュ

体に心地よく、心にやさしいひとときを過ごす。フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州を目的地としてお選びいただくと、何世紀にもわたるスパの伝統と高度な技術を駆使した薬草専門店と共に、最高のリラックスを体験することができます

アルタ・テルメ(ウディネ県)

プディアの泉から湧き上がる硬水に治療効果があることを発見したのは古代ローマ人でした。新鮮で健康に良い山の空気とありのままの大自然に囲まれ、心身のリフレッシュに最適な環境と気候を持つこの街は、ゾンコラン山からすぐ近くのカルニア地方にあり、健康に良い温泉療法に理想的な条件が備わっています。健康施設「アクアデア」では、美容ケア、ウェルネス、美容医療のプログラム、家族連れのお客様にも最適な温泉プール施設、広大なリラックススペース、様々な温度のサウナ、トルコ風呂、エモーショナルシャワー、クナイプコースなどをご利用いただけます。アフタースキーのリラックスやオールシーズンのリフレッシュ休暇に最適です。この施設では大規模な改修工事が行われ、2024年初頭、快適なプールとインハレーション施設がリニューアルオープンされました。

www.termediarta.it

モンファルコーネの ローマ浴場

カルソ地区の麓には、モンファルコーネのローマ浴場があり、38~39°Cの温水が湧き上がるこのオアシスでは、快適でリラックスしたひとときをお過ごしいただけます。古代ローマ時代から有名であったこの温泉はアクイレシアのからすぐ近くにあり、リハビリ治療や身体のケア、健康のための幅広いプログラムをご利用いただけます。

www.termeromanedimonfalcone.it

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州のスパ施設:

www.turismofvg.it/terme-e-wellness



グラード・海温水テルメ

タラソセラピーや海が見えるプール、海水を活用した設備、さらに砂風呂は、グラード・海温水テルメの主力サービスとされています。ハプスブルク帝国の時代に最も人気のあった温泉施設は、天然成分の素晴らしい効力により広く称賛される温泉でした。現在、スパは大規模な再開発・拡張工事が進められており、医療エリアの改修、さらにスパエリアの拡大が計画され、海水プール施設、海水の霧や低温サウナを導入したホットエリアが完備されています。

www.gradoit.it

スパ以外にもリラックス

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州全域には、ゴルフクラブやワイナリー、自然の入り江に建設されたマリーナなど、数多くの施設が点在します。これらの施設にはスパエリアが完備され、外部のお客様も利用できる施設もあります。また、優秀賞を獲得した施設もあります。

自然浴 森林やブドウ園の散策、山でのアクティビティーを通して心身をリフレッシュできます。



質の高いミーティング や コンベンションを実現

ヨーロッパの中央に位置し、トリエステ空港からアクセス可能。そしてヴェネツィア国際空港やリュブリャナ国際空港から約一時間でアクセスできるフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、ビジネスイベントに最適な目的地です。

この州には、現代的なインフラ施設が整った数多くのロケーションが全域に点在し、様々なタイプや参加者数のビジネスイベント、ミーティング、ワークショップ、さらにチームビルディングの活動の機会にも対応できる環境が備わっています。アドリア海からアルプス山脈まで、芸術都市から数多くのワイナリーまで、バラエティー豊かな風景に囲まれる地域は、ハイキングやレジャー、リラックス、ショッピング、食文化・ワイン、文化探索と共に計画されるビジネストリップに最適な場所です。

数字に注目

- 6つのミーティング会場
- 9,200カ所の観光施設(ホテル、城、歴史的な邸宅、魅力的な名所、ワイナリー)



トリエステは、ビジネスイベントの主な開催都市として知られており、最新式の研究センターやスタートアップ施設、科学機関や大学施設が集中する地域です。リサーチ、イノベーション、産業界、独創性を結びつけるために理想的な拠点地とされ、最新式の会場や素晴らしいホテルが立ち並びます

- TCC トリエステ・コンベンションセンター – 街中のポルト・ヴェッキオにある新しいコンベンションセンターは2020年に開設され、1920席を有します。これに5室の会議場が加えられ、現在では5000㎡の展示スペースを誇り、2834人まで収容可能な施設です
- スタッイオーネ・マリッティマ・コンベンションセンター - 500人まで収容可能
- エリア・サイエンスパーク - 15室の会議場があり500人まで収容可能
- ポルトピッコロ・パビリオン – 6室の会議場では485人まで収容可能。すべてのタイプのイベントに適しています。

- ウディネ見本市 コンベンションセンター – ウディネ・コングレッシ - 敷地は屋内面積21.000㎡および屋外面積10.000㎡。特に大規模なイベントの開催に最適で、4000㎡のパビリオン6により興味深く効果的なイベントを実現できます。
- グラード・コンベンションセンター – 976席のオーデトリウム
- リニャーノ・カーザルコンベンションセンター – 設備の整った会議場には500人まで収容可能
- ボルデノーネ見本市 コンベンションセンター: 最大席数3,000席、5つのパビリオンに分かれた展示スペースには最大4,000人まで収容可能
- 従来のホテル、見本市の周辺地区、コンベンションセンター、会議室などの一般的な施設に加え、古い城跡、歴史的な邸宅、魅力的な名所、ワイナリーなどでもイベントを開催することができます
- FVG観光事業推進部の相談サービスは無料でご利用いただけます。企業や協会団体、ミーティングプランナー、PCOを務める方に、イベント企画やコンベンションの手配のために、質の高いサービスと地域内の会場施設を提案することができます www.turismofvg.it/it/mice

アルプスから 海まで、多様なゴルフ を楽しむ

夢のような風景に包まれ、ありのままの大自然に
囲まれる7つのコース。

フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州では、冒険心と
チャレンジ精神をそそるゴルフをお楽しみいた
だけます。アルプスの森から緩やかな丘陵地帯
を下り、ブドウ園やゴリツィアの城跡を眺めなが
らグラードのラグーンがある海辺まで続きます

約100kmの地域には、山岳地、海岸、丘陵地帯、18ホ
ールのゴルフ場7カ所が点在し、バラエティー豊かな景
色と希少な美しさを堪能することができます。

- ・ グラード・ゴルフクラブ
- ・ トリエステ・ゴルフクラブ
- ・ ペッサ城・ゴルフ&カントリークラブ
- ・ ウディネ・ゴルフクラブ
- ・ ポルデノーネ・ゴルフクラブ
- ・ タルヴィージオ・ゴルフクラブ・センツァ・コンフィーニ
- ・ リニャーノ・サッピアドーロ・ゴルフクラブ
- ・ サッパータ・ゴルフクラブ(9ホール)

2022年、フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州ゴルフ観光協会
「Golfing in Friuli Venezia Giulia」が設立され、州内
全域に点在する6つのゴルフ場とツアーオペレーターの協
力活動を推進しています。観光名所や特産品、フリウリ・ヴ
ェネツィア・ジュリア州で行えるすべてのアクティビティを通
して、ゴルフ愛好家に細部にまでこだわった包括的な体験
を提供する目的で誕生しました。

数字に注目

- ・ 18ホールの7つのゴルフ場が山から海にかけて点在
- ・ フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は「Italy Golf&More」を主導する地域です。



フリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州は、共同プロジェクト
「Italy Golf & More」の2022-2023-2024年の主導
地域に指定されています。国から認定されたこのプロジ
ェクトは、ENIT(イタリア政府観光局)、イタリアゴルフ
団体、ヴェネト州、ピエモンテ州、ロンバルディア州、エミ
リア・ロマーニャ州、トスカーナ州、ラツィオ州、シチリア
州、サルデーニャ州と協力し、文化的な名所、ワイン・食
文化、各種エクスペリエンスを取り入れた観光を提案し
ながら、市場ターゲットに向けたイタリアゴルフ業界の
活性化と振興を目的とします。

2023年、世界で3番目に重要なスポーツイベント
のひとつ、第44回ライダーカップはローマで開催
されました。

バリアフリーな地域

2012年より、FVG観光事業推進部とフリウリ・ヴェネツィア・ジュリア州身体障がい者・家族支援委員会は、プロジェクト「Una Regione per Tutti(万人向けの州づくり)」に取り組んでいます。障がい者にとってアクセスが困難な建築物または設備を特定し、改善するだけでなく、情報提供や文化的な側面の改善にも取り組み、バリアフリーな観光と休暇をお楽しみいただけるよう努めています。

新しい専用サイト www.friuliveneziagiuliapertutti.it では、アクセス可能な体験やサービスをご覧ください。

すでに実施されているアクティビティは、専門的な知識の取得による改善を図り、外部のステークホルダーとの関係を強化しながら、組織内のプロセスを更新中です。



サステナブルな地域

2019年より、FVG観光事業推進部は、持続可能性への取り組みに2つの側面から従事しています。まず、内面的な取り組みとして、事業体の「サステナブル」な経営に関して、今後の中期的な目標を設定すること。一方、外面的な取り組みとして、地域社会と協力・合意しながら体験型ツーリズムを促進できるような体制作りとプロモーション活動に努めています。